

牧内 裕 の 略歴

1956 東京大学農学部水産学科卒業(水産化学専攻)

1956 – 1967 ニチレイ 1957-1965 米国ボストン、ツナプロダクトコーポレーション
〈日産,日立創業の鮎川家とニチレイの最初の共同事業〉出向、食品
加工場運営、営業、鮪の中継輸出、最初の日本トロール船の北大西洋
での試験操業担当

1967-1972 CPC Japan (米国最大のコーンスターチ会社 CPC International
の日本法人) 新規事業開発担当

1972-1975 父の死に伴い帰郷、家業(水引製造)に従事

1975-1995 テクノベンチャー[株](故鮎川弥一氏主宰の日本唯一の真性VC)
[担当業務]—(技術移転、現地企業立ち上げ運営、子会社合併会社運営)
代表取締役副社長

主要担当業務:

- * Genentech--(最初の遺伝子工学応用製薬企業、米国)、ベンチャー投資・育成
技術提携仲介
- * T-Cell Science (応用免疫学、米国)---日本子会社設立援助、取締役としての経営
参加
- * Amtrol(配管機器、米国)---進出援助、日本子会社開設運営
- * I-Stat (携帯型全血液分析計,米国)---研究開発契約と業務提携仲介
- * AspenTech (化学工程管理、米国)進出援助、現地法人設立支援
- * Florasynth(香料会社、米国)---進出援助、日本法人設立支援、運営受託
- * 日本栽培水産(テクノベンチャー、三井造船、三菱商事、日本配合飼料合併
えび類養殖技術)---専務及び社長として会社運営
- * テクノセールス(テクノベンチャーグループの物流、物販会社)---設立、社長として
運営

1996-1998,4月 日本RSA(株)(公開かぎ暗号技術の世界標準、RSA-DSI の日本
法人)

設立時CFO として参画、NTT エレクトロニクス、NEC、ソニー、シャープ、
松下電送、三菱マテリアル、東京三菱銀行等金融機関6社計12社の資本参加を
得て1年半で基礎確立

1998,4 月—6 月 Kinko's International Asia Office

Director として数社の有力な企業顧客を開拓

1998,7月—現在 個人コンサルタント会社、PRIME INC. 設立、代表取締役
その間三菱マテリアルの無線データ通信新事業のコンサルタントとして約3年間契約
2002,3月—現在 新しい”Noble Life”のV-Gent KK 設立、代表取締役就任

2008, 2月—2010,3月 VeriSign Inc. Advisor (RSA 派生の世界最大の情報・データ認証会社)

その間 2008 年4月—2009 年3 月、日本VeriSign (株) 取締役 その後2009,年までシニア アドバイサー